

公開用

聖籠町 企業版ふるさと納税

「アルビレッジを拠点とした地域活性化プロジェクト」

令和7年度事業報告書

2026年4月

特定非営利活動法人新潟スポーツコミュニティ
(新潟聖籠スポーツセンター アルビレッジ)

報告内容



プロジェクト概要



令和7年度事業内容



令和7年度寄附実績

プロジェクト概要

ビジョン

- アルビレッジをさらに地域住民に開かれた施設として、にぎわいを創出し、交流促進を図ることで、聖籠町の地域活性化に貢献する。
- 誕生から20年を超えるアルビレッジを拠点に、本事業推進を契機として、官民連携をさらに強化し、町民の暮らしの向上、交流・関係人口の拡大を図る。



実施主体

アルビレッジを拠点とした地域活性化推進協議会（会長：聖籠町町長 西脇 道夫）

<構成団体>

聖籠町、特定非営利活動法人スポネットせいろう、聖籠町社会福祉協議会、特定非営利活動法人新潟スポーツコミュニティ、株式会社アルビレックス新潟、株式会社新潟レディースフットボールクラブ、学校法人国際総合学園JAPANサッカーカレッジ

プロジェクト概要

令和6年度事業

- ・ハード事業：人工芝Fピッチ改修工事（人工芝張替）
- ・ソフト事業：施設無料開放（月1回）、サッカー教室、陸上教室



令和6年度寄附実績

寄附額：¥33,100,000

寄附企業数：9社

※寄附額の10%は聖籠町事業に充当

< 寄附企業 > ※法人名非公表を希望する企業を除く。

明和工業(株)、笹菊薬品(株)、(株)平和医用商会、(株)ウオロク

医療法人彩佑会、昭和電機産業(株)、(株)テッコ横山

令和7年度事業について

事業方針

- 令和7年度は、スポーツ振興および地域活性化を目的とするソフト事業に注力する。
- 事業対象や頻度の拡大、広報の強化等を通して、より多くの人・団体を巻き込む取り組みとし、関係人口・交流人口の増加、地域活性化に貢献することをめざす。

事業内容

- ・ 聖籠町向けトレーニングジム無料開放
- ・ 聖籠町向け人工芝Fピッチ無料開放
- ・ 聖籠町×アルビレックス サッカー教室inアルビレッジ
- ・ NPOスポネットせいろうとの連携

聖籠町向けトレーニングジム無料開放

事業概要

- ・毎週月曜日（祝日を除く）を「聖籠町ジム無料開放デー」とし、聖籠町在住・在勤の方へトレーニングジムを無料開放した。
- ・今年度より、施設開放日を「月1回→毎週月曜日」、対象を「聖籠在住の方のみ→聖籠在住・在勤の方」に拡大し、利用者増をめざした。

事業実績

累計181名（令和7年6月～令和8年3月）

└ 聖籠在住：127名 聖籠在勤：54名

⇒令和6年度実績（累計6名）に対し、利用者が大きく増加した。

【聖籠町民・在勤の方】
トレーニングジム
無料開放中

(9:00~20:00)

事務所受付にお声がけください



聖籠町向け人工芝Fピッチ無料開放

事業概要

- ・毎週月曜日および木曜日（祝日を除く）を「聖籠町ピッチ無料開放デー」とし、聖籠町在住・在勤の方へ人工芝Fピッチを無料開放した。
- ・令和7年度より、施設開放日を「月1回→毎週月曜日・木曜日」、対象を「聖籠在住の方のみ→聖籠在住・在勤の方」に拡大し、利用者増をめざした。
- ・一般利用に加え、聖籠町で活動するジュニアチーム「FC聖籠」の練習会場としても活用いただいた。

事業実績

FC聖籠：13回、累計26時間利用（令和7年5月～令和7年10月）

一般利用：累計9.0時間利用（令和7年8月～令和8年3月）

↳ 聖籠在住者6組



聖籠町×アルビレックス サッカー教室inアルビレッジ

事業概要

- ・令和7年10月12日(日)に、アルビレッジの天然芝ピッチにてサッカー教室を実施。
- ・アルビレックス新潟・アルビレックス新潟レディースの計4選手が参加。
- ・アルビレックス新潟スクールコーチが運営進行、JAPANサッカーカレッジの学生が運営補助を担当。



アルビレックス新潟
内山翔太選手

アルビレックス新潟
笠井佳祐選手



アルビレックス新潟L
長崎咲弥選手



アルビレックス新潟L
ナムスンウン選手

聖籠町×アルビレックス サッカー教室inアルビレッジ

主な変更点

- ・ 交流人口・関係人口拡大というプロジェクトの趣旨もふまえ、
令和7年度は聖籠町外の子どもたちも参加可能とし、対象を拡大して実施。
- ・ 参加者に対して、**飲料およびアルビレックス新潟グッズをプレゼント**し、
終了後には、グッズへのサインや記念撮影等のファンサービスも実施。



聖籠町×アルビレックス サッカー教室inアルビレッジ

事業実績

当日参加者：103名（小学校1年生～小学校6年生）

ＬFC聖籠54名、一般49名（聖籠在住8名、聖籠町外41名）

※一般申込件数：125件→うち当選者57名（2.19倍）

⇒前年実績（58名）に対し、大きく増加。規模を拡大することができた。



NPOスポネットせいろうとの連携

事業概要

- ・ 令和7年8月19日(火)・8月22日(金)の2回にわたり、
NPOスポネットせいろうが主催している**小学生向け陸上教室「走るの好きっ子」**を
アルビレッジの400メートルトラックを使って実施した。
- ・ 当日にピッチが空いていたため、「ジャベリックボール」も実施。
サッカー以外のスポーツでの施設利用の可能性が広がった。

事業実績

累計42名（8/19：20名、8/22：22名）



その他事業

事業概要

令和7年10月23日(木)に、蓮野小学校5年生の体育（サッカー）の授業において、アルビレッジの人工芝Eピッチを利用いただいた。

⇒令和8年度以降も、こども園や学校等での団体利用を誘致していく予定。

事業実績

蓮野小学校5年生30名



広報活動

Web媒体

- ・ 2025年3月にプロジェクト特設ページ (<https://furusato.albillage.or.jp/>) を開設
→ 聖籠町、アルビレッジ、アルビレックス新潟に点在していた情報を集約
- ・ アルビレッジのHPおよび公式Xの投稿頻度を上げ、最新情報を発信。

特設ランディングページ



アルビレッジHP



広報活動

紙媒体

- ・施設無料開放チラシを作成し、施設内や町内各所に配布・掲示
- ・広報せいろうに寄附募集告知や事業実施報告を掲載

「アルビレッジを拠点とした地域活性化プロジェクト」への寄附を募集します！

町では、スポーツを通じた町民の暮らしの向上、交流人口・関係人口の拡大を目指して、プロサッカークラブのアルビレックス新潟などと連携して「アルビレッジを拠点とした地域活性化プロジェクト」を昨年度に引き続き、令和7年度も実施します。
本プロジェクトへの寄附を企業版ふるさと納税により募集しますので、ご案内します。

企業版ふるさと納税について

聖籠町外に本社のある企業からの寄附が対象となり、最大で9割の税額控除を受けることができます。
・本プロジェクトのほか、町の地方創生事業にもご寄附いただくことが可能です。

地域活性化プロジェクトについて

・アルビレッジを拠点にソフト事業（施設無料開放、アルビレックス新潟選手によるサッカー教室など）を実施します。

令和7年度実施事業のご案内 聖籠町在住・在勤者限定 / **アルビレッジを毎週月曜日に無料開放しています！**

エアロバイクやトレッドミルなどを備えた「トレーニングジム」と、令和7年3月に張り替えた人工芝グラウンド「Fピッチ」を聖籠町在住・在勤者限定で毎週月曜日に無料開放しています。

無料開放日

- ・トレーニングジム 毎週月曜日 午前9時～午後8時（予約不要）
- ・Fピッチ（要予約） 毎週月曜日 午前9時～午後6時 毎週木曜日 午後6時～午後8時

※Fピッチについては、毎週木曜日も無料開放していますが、FC聖籠（ジュニアサッカーチーム）が優先して利用します。

町民会館休館日：[QRコード]

「聖籠町×アルビレックス新潟・アルビレックス新潟レディース」サッカー教室inアルビレッジを開催しました！

10月12日（日）に「新潟聖籠スポーツセンター・アルビレッジ」で、アルビレックス新潟、アルビレックス新潟レディース選手による小学生を対象としたサッカー教室を開催しました。
当日はあいにくの曇り空だったものの、聖籠町内外から100名を超える小学生が参加し、アルビレッジでの貴重な体験を楽しみました。

プロ選手とのふれあいを通じて、「スポーツの楽しさ」を改めて感じる機会に

笠井選手、内山選手（アルビ）
長崎選手、ナム選手（アルビレディース）の計4名が参加

主催者として西脇町長からあいさつ
「聖籠町内外から参加していただいた。交流人口・関係人口の拡大に繋げたい」

は、子どもたちの選手顔のナイスプレーが続出し、交流タイムでは、サインをもらったり、一緒に写真を撮ったりして1対1での交流を存分に楽しんでいました。

広報せいろう

Albillage Niigata Seiro Sports Center
アルビレッジ 新潟聖籠スポーツセンター

聖籠町 在住・在勤のみなさまへ

毎週月曜日 無料開放!

「アルビレッジを拠点とした地域活性化プロジェクト」の一環として、アルビレッジ新潟聖籠スポーツセンターを、聖籠町在住・在勤の皆様にも毎週月曜日に無料開放しています！

町民会館休館日に利用いただけます！

トレーニングジムとFピッチを無料開放!!

- ★トレーニングジム（予約不要） 毎週月曜日 9:00～20:00
- ★Fピッチ（要事前予約） 毎週月曜日 9:00～18:00 毎週木曜日 18:00～22:00

※Fピッチは毎週木曜日も無料開放しますが、FC聖籠（ジュニアサッカーチーム）が優先して利用します。

アルビレッジは、天然芝3面、人工芝3面、トレーニングジムなどを有し、一般利用から大会開催まで幅広く活用いただける総合スポーツセンターです。

■人工芝Fピッチ
2025年3月に人工芝を張り替えてリニューアルし、少年サッカー用のコートラインを設置、張り替えただけの新しいロングパイル人工芝をぜひご体験ください！

■トレーニングジム
エアロバイクやトレッドミルなど充実のトレーニング機器に加え、シャワーも完備、本格的なトレーニングからお仕事帰りのリフレッシュまで気軽にご利用いただけます。

F pitch 2025年3月完成

無料開放の利用方法

- 利用時には、聖籠町在住を証明できる身分証明書（免許証、学生証など）または聖籠町在勤を示す証明書（社員証、名刺など）を受付までご提示ください。
- Fピッチは事前予約制です。事前に聖籠町在住・在勤者無料開放希望の旨をお電話で予約いただいたうえで、利用当日に身分証明書などのご提示をお願いします。

※予約状況や天候等によりご利用いただけない場合があります。

お気軽にお問い合わせください
アルビレッジ
TEL.025-2-[QRコード]

「アルビレッジを拠点とした地域活性化プロジェクト」
[QRコード]

施設無料開放チラシ

令和7年度寄附実績

令和7年度寄附実績

寄附額：¥1,000,000

寄附企業数：5社

※寄附額の10%は聖籠町事業に充当

< 寄附企業 > ※法人名非公表を希望する企業を除く。

医療法人彩佑会、(株)テッコ横山、新潟環境整備(株)、栄電子工業(株)

寄附企業一覧プレート

令和7年度 アルビレッジを拠点とした地域活性化プロジェクト
寄附企業一覧

株式会社 テッコ横山

新潟環境整備株式会社

医療法人彩佑会 (おおつかこどもクリニック)

栄電子工業株式会社

寄附企業バナー

株式会社 テッコ横山



新潟環境整備株式会社



おわりに

本プロジェクトにご賛同いただき、ご寄附いただいたみなさまに感謝申し上げます。
また、本プロジェクトの事業実施にあたり、ご協力いただいたみなさまにも御礼申し上げます。

令和8年度以降も、アルビレッジを起点に
地域振興・地域活性化に取り組んでまいりますので、
引き続きよろしくお願い申し上げます。



地域活性化プロジェクト
特設ページ



アルビレッジ公式X
(最新情報を随時発信)

<本プロジェクトに関するお問い合わせ>

新潟聖籠スポーツセンター アルビレッジ

〒957-0101 新潟県北蒲原郡聖籠町東港5丁目1923-12

TEL：025-257-5822 メール：admin@albillage.or.jp